

《—腰痛予防指針改訂—》

福祉用具・介護ロボットの活用を踏まえたこれからの介護を考えるセミナー開催要綱

- 【目的】 平成25年6月に国の腰痛予防指針が改訂されたように、医療福祉現場においては、腰痛発生件数が著しく増加してきている状況であると共に、将来的な介護現場におけるマンパワー不足も予測されていることから、介護現場への福祉用具・介護ロボットに関する知識の普及を図ると共に、その活用や今後の介護のあり方について考察する。
- 【日時】 平成26年2月25日（火） 9:55～16:30（受付開始 9:30）
- 【場所】 兵庫県立総合リハビリテーションセンター  
リハビリテーション中央病院 2階 研修ホール
- 【定員】 80名
- 【対象】 地域包括支援センター職員、介護施設職員、介護サービス事業所職員等
- 【参加費】 無料

【内容】

- 9:30 受付
- 9:55 オリエンテーション
- 10:00 開会あいさつ 兵庫県立福祉のまちづくり研究所  
所長 末田 統
- 10:05 《基調報告》  
「福祉用具・介護ロボット実用化事業の現況と今後の動向について」  
公益財団法人 テクノエイド協会  
企画課長 五島 清国 氏
- 10:50 《講演》  
「腰痛予防対策とケアの質」  
社団法人 日本ノーリフト協会  
代表 保田 淳子 氏
- 12:00 休憩
- 13:00 《パネルディスカッション》  
テーマ 『人材を確保し、サービスの質を高められる介護現場であるために・・・』
- [座長]  
一般社団法人 日本作業療法士会会長 中村 春基 氏  
(兵庫県立リハビリテーション中央病院 リハビリ療法部長)
- [パネラー]  
(1). 専門家の立場から  
社団法人 日本ノーリフト協会  
代表 保田 淳子 氏 (看護師)

(2). 施設管理職の立場から

京阪ライフサポート (株)  
ケア事業部次長 ローズライフ事業部次長  
眞藤 英恵 氏 (理学療法士)

(3). 製造・販売の立場から

ユニ・チャームヒューマンケア (株)  
代表取締役社長 白井 光比呂 氏

(4). 介護サービス利用者の立場から

兵庫頸髄損傷者連絡会  
会長 三戸呂 克美 氏

15 : 00 休 憩

～ 福祉のまちづくり研究所棟 1階 エントランスホールへ移動 ～

15 : 15 《試用体験会》

各社 5 分間のプレゼンテーションと参加者との意見交換等  
参加予定企業

大和ハウス工業(株)  
(株)テクノスジャパン  
ピップ(株)  
ユニ・チャームヒューマンケア(株)  
(株)モリトー  
(株)スマートサポート  
富士ソフト(株)

ほか

16 : 30 閉会

【申込方法】

2月18日(火)までに、別紙申込書用紙により、下記の申込先まで、メールまたはFAXでお申し込み下さい。(当研究所ホームページにも掲載いたします)

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。またひとつの職域で多数参加になる場合は調整させていただくことがありますので、ご了承下さい。

【申込先】

〒651-2181

神戸市西区曙町 1070

兵庫県立福祉のまちづくり研究所 企画情報課 (水口、田中)

TEL 078-925-9283 FAX 078-925-9284

メール [info00@assistech.hwc.or.jp](mailto:info00@assistech.hwc.or.jp)

ホームページ <http://www.assistech.hwc.or.jp/>

\*なお敷地内には、セミナー参加者用の駐車場はございません。公共交通機関または周辺の有料駐車場をご利用の上、ご参加いただきますようお願いいたします。